



2019年11月7日

各位

会社名: 富士石油株式会社  
 代表者名: 取締役社長 柴生田 敦夫  
 (コード番号: 5017 東証第一部)  
 問合せ先: 総務部 IR・広報グループ 祖父江 高明  
 TEL: (03) 5462-7803  
 URL: <http://www.foc.co.jp/>

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月9日に公表した2020年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2019年5月9日発表)	485,500	5,900	4,900	4,000	51.91
今回修正予想(B)	465,400	△400	△1,000	△300	△3.89
増減額(B-A)	△20,100	△6,300	△5,900	△4,300	
増減率 (%)	△4.1	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	541,640	4,876	3,599	2,896	37.59

### 2. 修正の理由

前回予想(2019年5月9日発表)以降の業績の動向等を勘案し、通期の業績予想を修正します。今回の修正見通しの前提として、原油価格(ドバイ原油)は下期60ドル/バレル(前回予想同65ドル/バレル)、為替レートは下期105円/ドル(前回予想同110円/ドル)といたしました。

売上高は、前回予想比201億円減収の4,654億円となる見通しです。

損益につきましては、原油価格の想定を引き下げたこと等で在庫影響による原価押し上げ要因が発生することに加え、高経年化対応への集中的な取り組みに伴う精製コストの増加等により、営業損失4億円(前回予想比63億円減益)、経常損失10億円(同59億円減益)、親会社株主に帰属する当期純損失3億円(同43億円減益)となる見通しです。

なお、在庫影響を除いた営業利益相当額は 21 億円(前回予想比 38 億円減益)、経常利益相当額は 15 億円(同 34 億円減益)となる見通しです。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上